

万葉園だより

第58号

平成30年10月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL (0244) 67-1551 FAX (0244) 67-1552
TEL (0244) 67-1554 (たんぼぼ直通)

E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL <http://minamisomafukushikai.or.jp/>



〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……………定員50人
特別養護老人ホーム 万葉園(ユニット)……定員40人
グループホーム たんぼぼ……………定員 9人



8月11日に夏祭りが開催されました。今年は「酷暑」と言われるくらいの天気が続いていたにも関わらず、夏祭りの時間には過ごしやすい気温での開催となりました。

クラブス相馬様のチアダンスでは、会場にいた皆さんと一緒に踊ったり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。また、大悲山大蛇踊り保存会様の大蛇踊りは、ちょうど陽も落ちたところで勇壮で幻想的な踊りを披露していただきました。

その後、盆踊りが始まると、初めは遠慮がちだったご利用者も「参加してみるかな」と踊りの輪に入り、楽しそうに踊られていました。

最後は、夜空に打ち上げられた花火をご覧になり「きれいだね」と、満面の笑みを浮かべられていました。

今年もご利用者を始め、出場された皆様、万葉園ボランティアの皆様、特定非営利法人あさがお様のご協力により、無事に開催することが出来ました。ありがとうございました。

「和紙キャンドルガーデン-TOHOKU」プロジェクトに協力

去る9月13日、多摩大学日本大好きプロジェクトの学生の皆さん5名が来園され、20名のご利用者が紙漉きの体験をさせていただきました。

まず、紙漉きの工程の説明を受け、順番に紙漉きを体験しました。ほとんどの方が初めてで、大変感激されながら紙を漉いていました。中には経験があるご利用者や和紙の材料の雁皮などの名前や工程を説明するくらいわかっていらっしゃる製紙工場で働かれていたご利用者がいらしたり、また、学生の方への質問をされる方など、皆さん興味を持たれて参加されていました。



この多摩大学生がプロジェクトしているものは、東北の被災地（岩手、宮城、福島）42市町村から和紙にメッセージをいただき、メッセージを和紙キャンドルとし、東京ミッドタウンの芝生広場に2019年3月9日～11日の3日間飾り、被災地の想いを発信するものだそうです。

この日に漉いた和紙は東京に持ち帰って完成させるそうで、別に持参された和紙に、「東日本大震災を通じて、感じていること」をテーマにしたメッセージを書き、送ることになっています。この日は利用者お一人が代表でメッセージを書き、震災当時の様子や想いを学生の方に伝えていました。

震災後から続けているこのイベントに昨年2018年は6,286人の方が、7年間では、45,741人の方が集客されたそうです。今回のメッセージの「和紙キャンドルガーデン」に、万葉園のご利用者や職員が被災した想いのメッセージも飾られ、多くの人に伝え、忘れさらないように、そして風化しないように発信できることはありがたいことと思います。学生のみなさん、ありがとうございました。



新人職員紹介

質問内容 ①自己PR ②これから頑張りたいこと ③一言



● 介護職員 渡部 英晃

- ①以前は小高区に住んでおり、知的障がいのある方の生活支援及び就労支援B型の施設で一年程働いておりましたが、東日本大震災の発生により新潟県に避難し、母親の介護をしながらショートステイ事業所で5年程働かせていただき、今年の9月に南相馬市に帰還した次第です。
- ②ユニットケアは経験がなく、ご指導を賜りながら理解を深め自身を高めていきたい所存です。
- ③これまでの経験を活かしながら介護福祉の仕事を通じて、地域社会に貢献してまいりたいと思います。



● 介護職員 林 龍司

- ①中学生の頃、高齢者の方と関わった事がきっかけで介護の現場で働こうと思いました。まだ、右も左も分からない状況ですが、少しずつでも着実に仕事を覚え、利用者様に気持ちの良いサービスが提供できるよう頑張っていきたいと思います。
- ②介護福祉士の取得を目標に日々の業務を行いながら経験を積み、勉強して行きたいと思います。
- ③早くチームの一員として働ける様頑張っていきたいと思います。それまでの間、迷惑をかける事も有るかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

グループホームたんぽぽです



日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

去る8月11日(土)に万葉園たんぽぽ会同での夏祭りが開催されました。

当日は天候にも恵まれ、屋外で開催する事が出来ました。

開催前にはご利用者の皆様とご家族と一緒に食事を摂られ、笑みがこぼれ、和やかな雰囲気の中のためか、いつもより食が進んだようです。

その後、会場に移動し催し物のチャアリーディングや大蛇踊りを見学しました。盆踊りでは、ご利用者の皆様とご家族の方が一緒に踊りに参加し楽しんで

いな、こんなの初めてだなど話され、お祭り気分を味わっていたようです。

当日、催し物に出場して下さった皆様やボランティアの皆様、ご家族の方々と皆様のご協力により無事終えることが出来ました。ありがとうございました。



騎馬武者来園

7月28日、今年も夏の風物詩、相馬野馬追が開催されました。当日は、あいにくの雨模様で、騎馬武者を外で観られるのか心配でしたが、無事、万葉園にて騎馬武者、流れ山踊りを観ることが出来ました。今年は騎馬武者到着が早かったため、流山踊りを2回も踊って頂けました。見学されたご利用者の皆様の中には、涙を流される方、笑顔になられる方がたくさんいらしたり、騎馬武者、流れ山踊りを楽しんでいる様子が見受けられました。



家族会記念品

万葉園夏祭りに職員が着用させていただき法被を、万葉園家族会から寄贈していただきました。背中には「万葉園家族会」の文字を入れ、色は赤と紺の2色です。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

これからも年に1度の大イベントである夏祭りを、ご利用者やご家族、地域の皆様のご協力のもと、盛大なかつ楽しいイベントとして企画をしていきたいと思ひます。

家族会会員の皆様、本当にありがとうございました。



医務室コーナー

①利用者様の健康診断について

今年度は9月6日に、福島セントラルクリニック巡回健診センターにより採血検査、胸部レントゲン検査、心電図検査、検尿の検査を実施いたしました。結果については、ご家族へ送付させていただくとともに鹿島厚生病院嘱託医の先生に結果をみていただき、今後のご利用者様の健康管理に役立てて参りたいと思ひますので、宜しくお願い致します。



②感染症の予防について

季節柄空気が乾燥し、インフルエンザ等感染症の流行期となってまいりました。11月より利用者の皆様のインフルエンザの予防接種を予定しておりますが、昨年度の利用者様のインフルエンザ発症状況は、万葉園0名、たんぽぽ0名となっております。

今年度も職員一同感染症の拡大防止に努めさせていただきますが、流行期にはご面会時の手洗い、マスクの着用のご協力をお願いいたします。



芸術祭の作品募集とご案内

作品募集期間

平成30年10月11日(木)～

10月31日(水)

展示期間

平成30年11月3日(土)～

11月16日(金)

ご家族、地域の皆様の作品を募集しております。

ボランティア紹介

平成30年6月1日～

8月31日まで

- 夏祭り
- クラップス相馬様
- 大悲山大蛇踊り保存会様
- 万葉園ボランティア様 (模擬店)
- 歌・踊りボランティア
- 風の会様
- マッサージボランティア
- 在宅訪問マッサージ かがやき様
- 府中派遣村様
- 行事
- 相馬野馬追 北郷騎馬会様

寄付

平成30年6月1日～ 8月31日まで

- 佐藤 正一様
- 稲村 勝往様
- 浅田 義貞様



- 相馬流山踊保存会様
- 交流会 かしま保育園様
- 随時
- 万葉園ボランティア様 (洗濯のため、クラブ活動、演奏など)

